

1. 旧杉並中継所をアーバンスポーツができる施設として整備する場合、どのような施設にするのが良いと思いますか？

(1) 施設の主な利用者はどのような方が良いと思いますか。
(例：子どもを中心にする、多世代が平等に利用、区民のみに限定する等)

(2) 取り扱うアーバンスポーツの種目は何が良いと思いますか。
(例：スケートボード、BMX、インラインスケート、ボルダリング、パルクール、バスケットボール (3on3) 等)

(3) アーバンスポーツ以外にはどのようなスペースがあると良いと思いますか。
(例：待合スペース、ラウンジ、カフェ、読書スペース、集会室、ストレッチができるエリア、ダンスや音楽のスタジオ 等)

(4) より良い施設とするためにどのような工夫が必要だと思いますか。
(例：利用料金の低廉化、施設の開設時間を夜遅くまで開かないようにする、初心者講習等を充実させる、利用者協議会を設置して地域と連携する 等)

(5) 上記を踏まえ、あなたが大切にしたい施設のコンセプトは何ですか。
(例：あらゆる世代の方が気軽に体を動かして区民が楽しく健康になる施設。 小中学生が放課後や休日に集まり新たな仲間に出会える施設。 利用者と地域住民が連携して育むことで地域に愛されるシンボルのような施設。 アーバンスポーツを通じて平常時から地域のつながりを強める区の防災拠点。等)

2. そのように考える理由は何ですか。

(1) の理由

(2) の理由

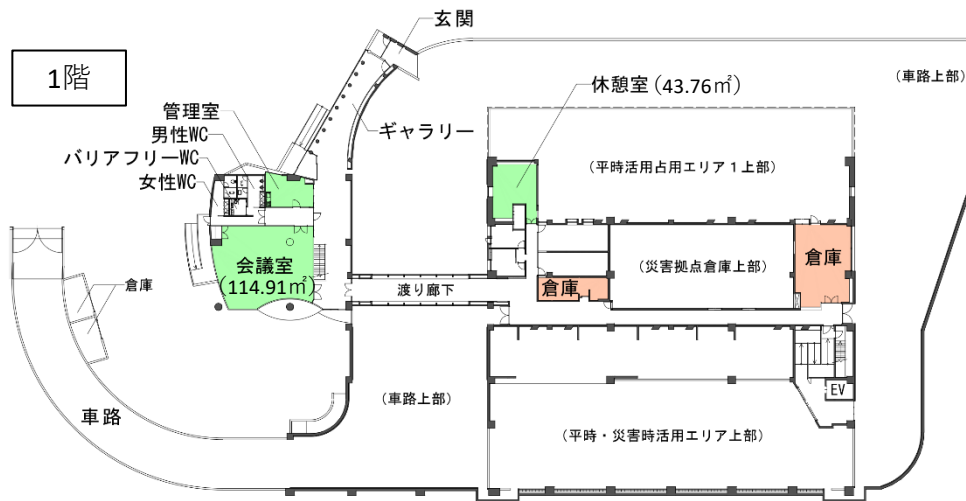
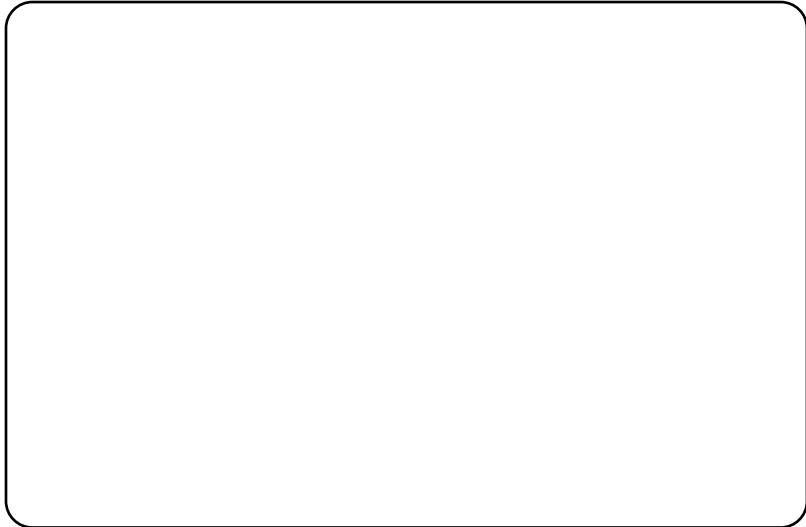
(3) でそのスペースを選んだ理由

(4) の理由

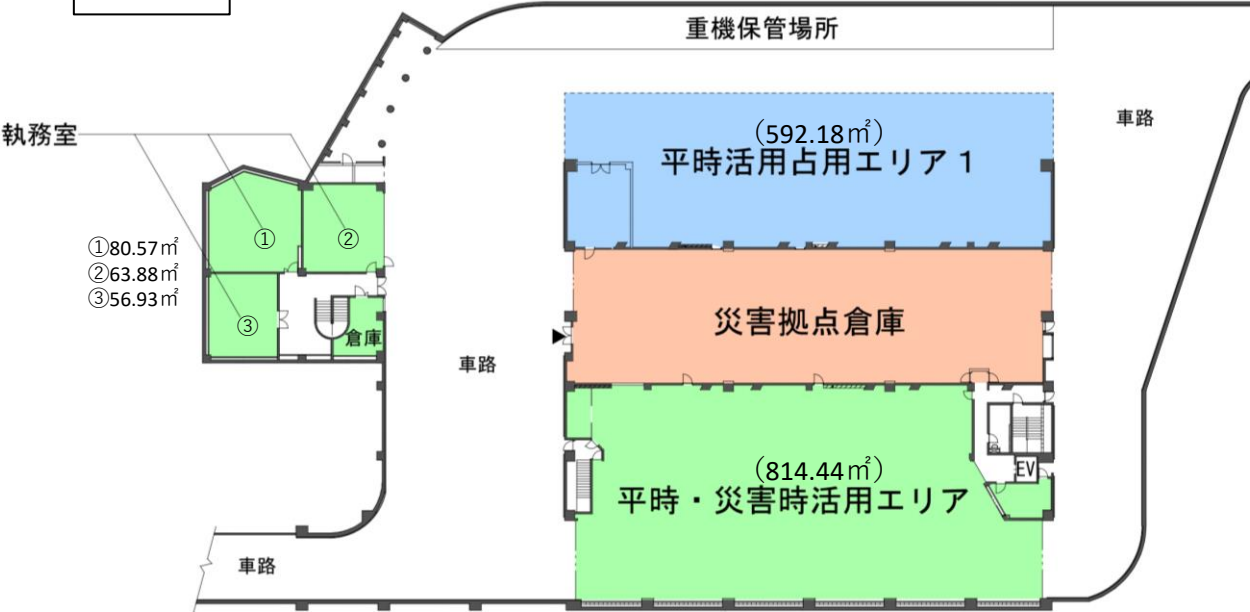


時間に余裕がある方は、下の平面図をメモや施設のゾーニングの検討にご活用ください。

メモ



地下1階



地下2階



※【参考】小中学校の普通教室の面積：約64㎡

※平時・災害時活用エリア（緑部分）については、災害時に支障となる設備（人力ですぐに動かせないもの）等の設置はできません。